



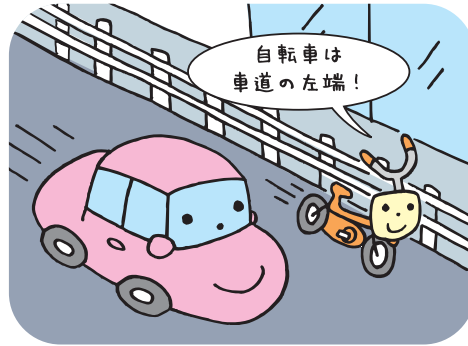
自転車安全利用五則

～正しいルールを知り、安全に自転車を利用しましょう～

資料提供：大阪府警察

① 自転車は、車道が原則、歩道は例外

道路交通法上、自転車は軽車両と位置づけられています。したがって、歩道と車道の区別のあるところは車道通行が原則です。

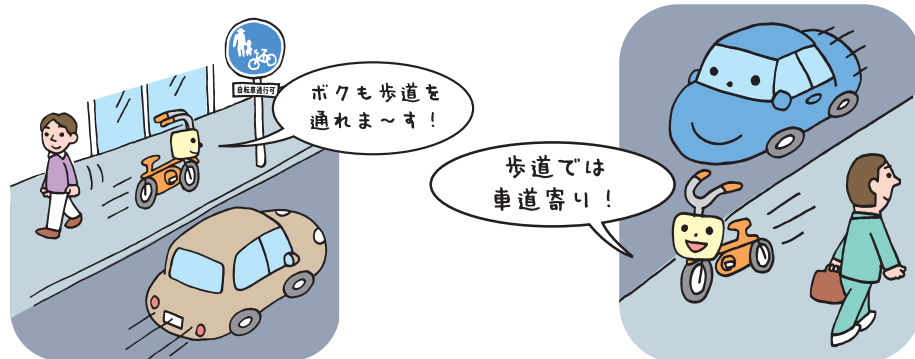


② 車道は左側を通行

自転車は車道の左側端に寄って通行しなければなりません。右側通行は禁止されています。

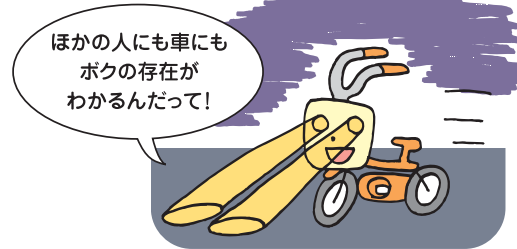
③ 歩道は歩行者優先で、自転車は車道寄りを徐行

自転車が歩道を通行する場合は、歩道の中央から車道寄りの部分を徐行しなければなりません。歩行者の通行を妨げるような場合は一時停止しなければなりません。

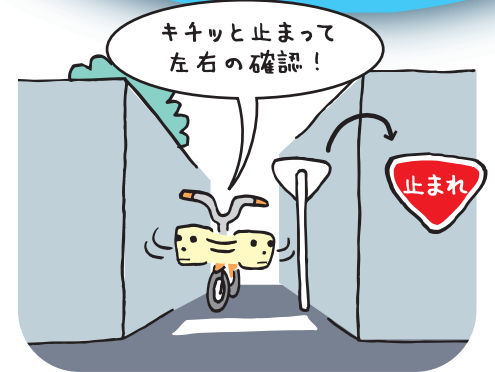
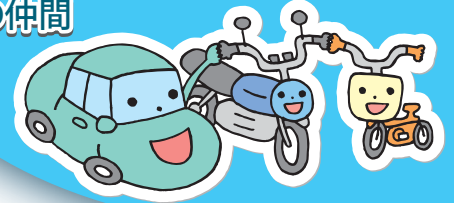


④ 安全ルールを守る

- 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
- 夜間はライトを点灯
- 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認

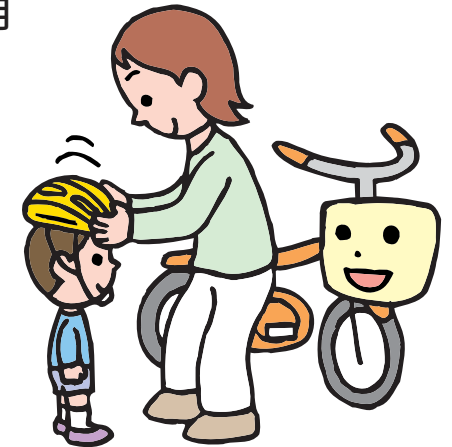


自転車は「軽車両」車の仲間



⑤ 子どもはヘルメットを着用

児童・幼児の保護責任者は、児童・幼児を自転車に乗車させるときは、乗車用ヘルメットをかぶらせましょう。



その他、傘をさしながらの運転、携帯電話を使用しながらの運転も禁止！
…これらの禁止行為には罰則があります

*ルール違反による罰則については「自転車のルールと罰則」をご覧ください。

